

プログラム名：科学技術外交の展開に資する国際政策対話の促進  
応募番号：0105

提案国際集会名：International Symposium on Sustainability Science: Towards  
a Mature and Sustainable Society

総括責任者名：理事長 小宮山 宏

提案機関名：一般社団法人サステナビリティ・サイエンス・  
コンソーシアム

---

## コメント

本提案は、俯瞰的・統合的アプローチによる持続型社会の構築を目指すサステナビリティ学について、国内外の企業、大学、研究機関の代表的リーダーとの国際対話を通じて、同学の概念を内包したビジネスモデルの構築及び次世代を担う人材育成を目指す取組であり、同時に、創生期からその発展を牽引してきた「サステナビリティ学連携研究機構（IR3S）」を中心に、我が国のイニシアチブの継続及び確立を図るなど、科学技術外交に寄与する取組として評価できる。また、サステナビリティ学は今後益々重要となる分野であり、我が国から科学技術に関する新たな方向づけを国際的に発信する意義は大きい。実施に当たっては、本取組が実施する知的交流を科学技術外交へと、より効果的に展開できるように、その運営方法を検討するとともに、目標の明確化、具体的な成果の創出等が行われることを期待する。